



発行日 令和3年4月13日



「よく考える子」「感謝する子」「ねばり強い子」

校長 谷村 昌則

元気いっぱいの新入生111名を迎え、全校児童640名で令和3年度がスタートしました。

今年度、能登川南小学校に赴任させていただきました谷村 昌則（たにむら まさのり）と申します。どうかよろしくお願いたします。

本校の学校教育目標の、めざす子どもの姿は「よく考える子」「感謝する子」「ねばり強い子」です。伝統を感じるとともに、今、特に大事なことだととらえました。

「よく考える」ということは、勉強の時だけではなく、たとえば、“友だちの気持ちをよく考える” “今、何をすべきかよく考える”ということもあります。

「感謝する」ということは“あたりまえじゃない”ということに気付くことだと思います。新型コロナウイルス感染症のために、日常の何気ない生活が決して、あたりまえではなく、おうちの方や地域の方をはじめ、多くの方達の努力の上に成り立っていたのだということに気付かされました。子どもたちも感じていたのではないかと思います。そして、そこから“ありがとう”の気持ちが生まれてくるのだと思います。

「ねばり強く」ということは、簡単に解決策が見つけない今だからこそ、大事にしたい姿です。「よく考える」ことにも通じます。

このような姿を描きながら、教職員は、子どもたちと向き合っていきます。至らぬことであろうかと存じますが、どうか保護者の皆様や地域の多くの方々のお力で、引き続き、学校を支援していただき、より多くの目と心で子どもたちを見守っていただければ幸いです。地域の学校として、そして、子どもは地域の宝として育てていければと切に願っております。どうかよろしくお願いたします。



《臨時休校へのご協力ありがとうございました》

本校は、感染症拡大防止のため4月9日から12日まで臨時休校とさせていただきました。入学式は新入生と保護者、教職員で9日に実施いたしました。臨時休校について保護者の皆様には、ご心配をいただき、またお仕事の都合をつけていただくなど、様々なご協力をいただきましたことに心より御礼申し上げます。本日からスタートとなりますが、学習の遅れが生じないように取り組んで参ります。

これからも感染された方やご家族の方等を特定することがないよう、人権に配慮するとともに、根拠のない風評に惑わされないよう、冷静な対応をお願いたします。